

ホーム横手で、群馬に2連勝し

本だった。 秋田の3 Pシュートの確率はわずか2.%、2本中3 幕3連勝を阻まれていた。シュートの精度を欠いた ダーズと対戦した。群馬とは昨年10月10・11日に ピネッツは、4勝8敗で同9位の群馬クレインサン アウェイで対戦。その第1戦を7-8で落とし、開 ン・カンファレンス (東地区) 3位の秋田ノーザンハ 2月13・14日に横手市増田体育館で、イースタ

点差以上に秋田ペースの内容で78-8と勝利した。 4と点差を広げた。第4Qも秋田が常にリードし するも、モリソン、ターナーがそれを寄せ付けず55 の得点は、残り2分まででわずか2点。群馬はディ 3 - 3と2点リードして終えた。第3Qでの群馬 とボールをタップする身軽な技で得点へと結びつけ ポストプレーで、ターナーはふわりと飛んでふわり 徐々に出始める。#13スコット・モリソンは力強い シュートをきっちり決めてアピール。第2Q、群馬は 両選手がドライブインで攻めこみ、徐々に追いつく い群馬に対し、#14大塚裕土、#35レイ・ターナー シュートが決まり先行する。外からのシュートが多 シュートまで持ち込む時間を短くした結果、うまく 全とまではいかない状態で臨んだ。群馬は前半 インサイドを攻めきれず、センター陣の力の差が フェンスで攻撃の不調を挽回するべく、激しくマーク ·1Q、2分5秒に#5谷口大智もファースト 15リチャード・ロビーは欠場、#5田口成浩は万 13日のホーム第1戦。前節の福島戦で負傷した

> 個人ファール、モリソンも序盤で3回目 の個人ファールをとられていた苦しい 状況で谷口を投入し、ゾーンディ フェンスで第3Qを9-1と守 り抜いた。第4Q、秋田は開 始から6分間無得点が続

定率で上回り、3P・2Pともに決定率5%。対し 秋田は群馬よりシュート数こそ少なかったが決

きっちり沈めた#16高橋憲一選手●群馬戦ではここ一番で3Pを

は正反対の展開になった。 て群馬は5.%・8.%と、前回敗戦したアウェイと

戦わざるをえない時間帯にゾーンディフェンスを敷 の同点で始まった第3Q、大塚が2秒ブザーと同時 とチームに貢献できた自身の活躍を喜んだ。3-3 利に貢献できた。終わって喜びがこみ上げてきた。 を鮮やかに2本決め、試合後「秋田に来てやっと勝 でもフリースローライン周辺からのミドルシュート る力を、チームディフェンスで守りぬく。谷口は攻撃 ルがかさむと苦しくなる秋田は、外国人選手1名で ける展開となる。ターナー、モリソン2選手のファー るなど第1Qだけで9得点と好調、秋田は追いか #1トーマス・ケネディ選手は序盤から3 Pを決め 外国籍選手2名で戦わなければならなかった。群馬 き、第2Q序盤では谷口がそのゾーンディフェンスの |翼を担い、対戦相手の外国人選手に1対1では劣 14日の第2戦。この日もロビーを欠いた秋田は、 3Pを決めるなど5分過ぎには5-4Vと点差 を広げる。残り2分にターナーが4回目の

> ラウジーズと対戦。前回1月16・17日のアウェイで ツが秋田の冬を熱くする! 2連敗している富山相手に、 にホーム秋田県立体育館で、東地区2位の富山グ い重要な試合が続く。次節は今週末2月2・21日 今シーズンも残り10節となり、一時も目の離せな 秋田ノーザンハピネッ

め、終わってみれば7-9と秋田が2連勝を奪取し

ファールで得たフリースローを田口がきっちりと決

に吸い込まれネットを揺らした。その後、群馬の

ネッツ バスケ き、 外れたら流れが傾きかねない重要な1投は、リング り2分6 - 6の場面で#16高橋憲|は3Pを放つ。 62 6と群馬に1点差にまで詰め寄られる。残 **KITA 2024**

EKEL KAL

[10,000人!

になる!!

2015-2016 SEASON

タイムズ ウ

※情報は2月16日現在のものです

HAPPINETS INFORMATION

引^をみどり

29 [MON] 必着 2016. 2 応募締切

0

最優秀賞には賞金3万円 Ţ 締切せまる!